

ふじさと

№. 364

○発行日：平成10年12月25日 ○編集発行：藤里町総務課（秋田県山本郡藤里町藤琴字藤琴 8 ☎0185(79)2111）



「笑い納め」

11月18日におこなわれた講演会。

会場に集まったおよそ300人はガッツ氏のトークに笑っぱなし。

「こなたにおもしろしゃべりだば、まだきてな。」と思ったかどうか？はさておき、みなさんはとても楽しいひとときを過ごしたようでした。

今月の紙面

- 2～3面…広報でふりかえる一年
- 4～5面…第18回藤里町交通安全町民大会
- 6～7面…冬期除排雪計画
- 8面………介護保険制度のしくみ②
- 9面………国民年金だより
- 10～11面…町の出来事・みんなの話題
- 12面………お知らせ
- 13面………雇用保険法改正
- 14面………1月の行事予定



現在進行形 目指せ3,000日！



今年もがんばりました



あきた北空港開港イベントにて



『ひさびさの晴天の下で』

- ◆藤里町敬老式・祝金利用券
- ◆ふじこま大学開校式
- ◆あきた北空港開港・イベント
- ◆町民税の特別減税
- ◆農作業標準賃金表
- ◆食中毒警報の基本
- ◆白神山地フェスティバル
- ◆遭難事故

5月



『入学式』

- ◆10年度一般会計当初予算
- ◆町職員人事異動・職員配置図
- ◆地籍調査にご協力を
- ◆在京藤里会総会
- ◆情報公開制度のあらまし
- ◆藤里町障害者計画の施策体系
- ◆町税納期一覧

4月



『みんなで楽しいひな祭り』

- ◆藤里町交通安全町民大会
- ◆町民大会作品紹介
- ◆インフルエンザの知識と対策
- ◆国民年金だより
- ◆福祉伝言板
- ◆ホームページを開設
- ◆携帯電話などからの緊急通報

3月



全国へアピール「白神山地」



『オニはそと！福はうち！』

- ◆緊急生産調整推進対策
- ◆臨時福祉特別交付金
- ◆バス無料券の更新について
- ◆ゴミ処理各種の特集
- ◆そこが知りたい住宅防火
- ◆農業用軽油免税申請
- ◆交通災害共済

2月



『なかなか上手く書けました』

- ◆12月定例議会報告
- ◆町政懇談会報告
- ◆坊中保育園入園児募集
- ◆各種整備資金紹介
- ◆町民税の申告相談日程
- ◆国の教育ローン
- ◆学生寮入寮者募集

1月

今年の
よが
った顔。



こんなことがありました。……
藤里町一九九八年の
出来事



『皆さんのガンバリに心から感謝』

- ◆今年度一筆地調査スタート
- ◆参議院議員通常選挙
- ◆情報公開審査会発足
- ◆男女雇用機会均等法改正
- ◆食中毒警報の基本
- ◆年金支払通知書簡素化
- ◆福祉医療制度について

6月



『熱くもえる、この瞬間！』

- ◆平成10年度6月定例会
- ◆白神山地音楽祭
- ◆第3号被保険者加入手続
- ◆能代市山本郡イベント情報
- ◆あきた県民カレッジ誕生
- ◆児童扶養手当の所得制限
- ◆藤里町職員採用試験

7月



『投、打、走、笑顔。』

- ◆下水道処理施設整備計画
- ◆介護保険計画実態調査
- ◆臨時福祉特別交付金
- ◆幼稚園・保育園イベント
- ◆財産を相続したときは
- ◆消防職員採用試験公告
- ◆国の教育ローン

8月



『ガンバレちっちゃな若駒！』

- ◆成人式
- ◆英会話教室・廃家電品取扱い
- ◆老人保険医療受給者へ
- ◆出稼ぎ互助会の加入
- ◆リサイクル推進月間
- ◆浅間神社祭典・根城豊作相撲
- ◆虫歯なかつたよ

9月



『世界遺産センターオープン』

- ◆9月定例議会・9年度決算
- ◆藤里町人材養成等助成事業
- ◆地籍調査(地籍図・簿)完成
- ◆計画出荷米以外の売り渡し
- ◆ふるさと融資のご案内
- ◆老人クラブ大会・金婚者表彰
- ◆秋の火災予防運動

10月



『将来のしょうぼうしさん？』

- ◆世界遺産センターオープン
- ◆巨木フォーラム開催
- ◆町功労者表彰・町民祭
- ◆町職員給与の状況について
- ◆介護保険制度のしくみ②
- ◆全国身体障害者スポーツ大会
- ◆町土地標準価格

11月





藤里小学校 4年
菊池 絵里子さん

++ 優秀賞

まづちのどうろをあるいていくるまがくると、ぼくはちゃんとまづちをよけるようになった。ちゃんとじてんしゃもおして、ゆっくりはしっているよ。

ぼくもともだちもおんなじだ。ゆっくりくるまのよこからでればよかったんだ。ぼくもゆっくりはしればよかったんだ。そして、もっとちゃんとみぎひだりをみなくちゃいけないんだ。

かかったなあとおもった。

ぼくもともだちもおんなじだ。ゆっくりくるまのよこからでればよかったんだ。ぼくもゆっくりはしればよかったんだ。そして、もっとちゃんとみぎひだりをみなくちゃいけないんだ。

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

ぼくは、びっくりして、ぶれえきをぎゅっとにぎった。「しまったあ。ぶれえき、これであつたあ。」ぼくはわざとくさむらによけていったら、どらむかんまでつっぱしっていった。いでえ。おもいきりどらむかんにあたまをぶつけてしまった。

いえにかえてから、ばあさんにはなした。「ばがわらしい。」

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

ぼくは、びっくりして、ぶれえきをぎゅっとにぎった。「しまったあ。ぶれえき、これであつたあ。」ぼくはわざとくさむらによけていったら、どらむかんまでつっぱしっていった。いでえ。おもいきりどらむかんにあたまをぶつけてしまった。

いえにかえてから、ばあさんにはなした。「ばがわらしい。」

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

ぼくは、びっくりして、ぶれえきをぎゅっとにぎった。「しまったあ。ぶれえき、これであつたあ。」ぼくはわざとくさむらによけていったら、どらむかんまでつっぱしっていった。いでえ。おもいきりどらむかんにあたまをぶつけてしまった。

いえにかえてから、ばあさんにはなした。「ばがわらしい。」

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

ぼくは、びっくりして、ぶれえきをぎゅっとにぎった。「しまったあ。ぶれえき、これであつたあ。」ぼくはわざとくさむらによけていったら、どらむかんまでつっぱしっていった。いでえ。おもいきりどらむかんにあたまをぶつけてしまった。

いえにかえてから、ばあさんにはなした。「ばがわらしい。」

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

ぼくは、びっくりして、ぶれえきをぎゅっとにぎった。「しまったあ。ぶれえき、これであつたあ。」ぼくはわざとくさむらによけていったら、どらむかんまでつっぱしっていった。いでえ。おもいきりどらむかんにあたまをぶつけてしまった。

いえにかえてから、ばあさんにはなした。「ばがわらしい。」

と、ばあさんがおこった。おっかないかおして、ぼくをだまってみていた。

そのとたん、大きくなるまがでてきた。

「あー。」

第18回 藤里町交通安全市民大会

『ゆずりあい
あなたの心のみせどろ』

十一月二十五日(水) 藤里町総合開発センター大ホールにおいて、第十八回藤里町交通安全市民大会が開催され、交通安全作品コンクールの表彰などが行われました。

大会の中で石岡町長は「本年は、七月に秋田北空港が開港、十月十五日には世界遺産センターがオープンし有名になった世界遺産への入り口として当町への入込客も増加しつつあります。今後とも、交通事故防止のため、関連施設の点検・拡充、道路整備の促進などと併せ、交通安全の思想徹底のため、最善の努力をしまいにしたいと思います。」とあいさつを述べました。コンクールの審査講師では加藤教育長が「はつきりとした主題の基に構成されていて、思いやり、やさしい心遣いが表れています。」と述べ、さらに二年連続で作文の部最優秀賞に輝いた加藤香奈さん(米田小五年)にはお祝いの言葉を贈りました。

本年度は作文の部八名、ポスターの部八名の計十六名が入賞し、そのうち作文の部最優秀賞と優秀賞の三点が本人によって朗読されました。(優秀賞まで・原文掲載)

作文の部

++ 最優秀賞



米田小学校 5年
加藤 香奈さん

『交通安全について考えてみると、わたしの知らないことがたくさんあります。』
その一つに、二ツ井にいくと中、いつも見ていく矢坂の看板があります。
休みの日、わたしは、看板のあるところに車で止めてもらい、じっくり見てみました。
看板には、死亡事故ゼロの日にちが書かれていました。看板の名前も、「交通死亡事故ゼロ告知板」というのを初めて知りました。数字は、八月十五日で二千三百五十四日で、平成四年三月六日から約六年間も藤里町では死亡事故がおこっていないということがわかりました。
テレビのニュースでは、毎日のように交通事故が入り、かわいそうだなあと感じます。なのになぜ、藤里町だけ死亡事故ゼロが続いているのかと考えてみました。お父さんに聞いたら、
「国道もねし、鉄道もねんでべしや。」
と笑って言っていました。でも、わたしは違うと思います。国道も鉄道もなくても、交通事故は、どんな道路でもたくさんおこっているからです。
わたしは、毎日朝夕、交通しどうたいの方が、パトカーで安全を呼びかけたり、老人クラブやPTAの方が、はたを持って、わたしたちを見守ってくれているからじゃないかなあと感じました。
そこで、二ツ井交番のおまわりさんに聞いてみたところ、交通しどうたいの方々が、パトカーで安全を呼びかけているし、みんなが交通ルールをよく守っているから、交通死亡事故ゼロが続いているんだと教えてくれました。
藤里町の人達は、六年間、きちんと交通ルールを守って

交通安全の仲間達

交通事故の原因は、交通安全の仲間達をむしっているからかも知れません。こういう時は、きちんとその仲間を覚えておかないと、大変な事故がおきるかも知れないので、町などで調べた中から、いくつか教えます。

一つは「信号」です。信号むしなどをして、道路をわたったりすると、とうぜん人と車がぶつかってしまふのでちゃんと、左右を見てわたりましよう。赤は止まる。青になったら止まってくれた車にお礼をしてから進むようにしましょう。

二つ目は「かん板と標しき」です。特に「止まれ」や「自転車禁止」などの標しきや、かん板があるのをよく見かけます。それでも置いてはいけない所に置いたままの自転車もみかけます。私のお父さんも、運転中たおれた自転車が、じゃまになって、通れなくて、こまった時もあります。その時私は、「どうして決められた所に置くことができないのだろう。」と、ちよつとかなしくなりました。車などにも迷惑になるので、そういうことはやめるようにしましょう。きちんと置いてもいい所にならべておこう。車も人も、安心して通れます。

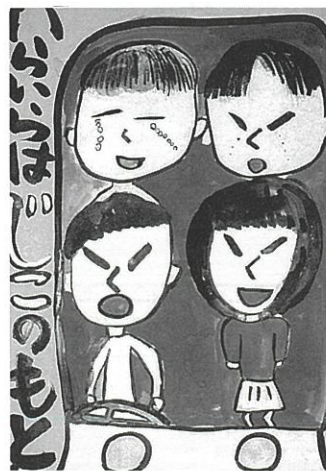
次の仲間には「ミラー」です。車が止まったり、曲がったりする所には、ミラーがほとんどついていています。ミラーは、人や自転車、車などが来るか、来ないかをたしかめるためにあります。そして、事故にあわない様に取りつけられています。私はミラーの所を通るとミラーが「私を見てください。事故に気をつけて。」といっている様な気がします。

最後に、今までしようかいしてきた仲間達を使っていくのが、歩行者と運転手です。おたがいに気をつけて、ゆずりあうことで事故がふせげらると思います。私の住んでいる藤里町では、交通死亡事故ゼロが二千三百日をこえました。一人一人が事故に気をつけ、交通安全の仲間達を大切にしたら結果だと思います。私



++ 優秀賞

藤里小学校 6年
田代 晋悟さん



++ 優秀賞

坊中小学校 3年
石田 静香さん



++ 最優秀賞

坊中小学校 2年
石田 友樹さん

ポスターの部

も、交通安全の仲間達といっしょに交通事故に気をつけたいと思います。

『ゆっくり ゆっくり』

ぼくのいえは、まづちにある。まづちにはほそいどろがはいっぱいある。

このあいだのなつやすみ、ともだちのうちにいこうと、じてんしゃでもうすびいどでかけた。

「あ、あそこのかあぶまがれば、あやかのうちだ。」とおもって、すびいどをあげた。



藤里小学校 1年
あんぼ ひかるさん

++ 優秀賞

わたしも、これから三千日、四千日と数字が変わっていったほしいと思います。

で運転しているんだということがわかり、わたしはともうれしくなりました。

また、この前の町の広報には、告知板の数字を毎日朝七時前に変えてくれている「虹の家」の佐藤さんの写真がのっていました。わたしは、朝早く佐藤さんが告知板の数字を変えてくれているのをはじめて知りました。佐藤さんが、告知板を変えてくれているおかげで、みんなが交通事故をおこさないようにと注意してルールを守って運転しているのではないのでしょうか。わたしは、そこを通るたびにみるように、藤里町の人達も毎日告知板を見ながら歩いていると思います。そして数字が変わることを喜んでいてくれると思います。

告知板には、このように、たくさんの方達の願いが込められていると思います。交通しどうたいの方々、おまわりさん、佐藤さん、そして藤里町の人達。みんなが、このままずと数字が変わり続けることを願っています。

わたしも、これから三千日、四千日と数字が変わっていったほしいと思います。

準備万全除雪隊！

快適な生活を目指して みなさんご協力お願いします。

藤里町は、一年のうち約三分の一が雪で覆われ、生活や産業などいろいろな面で制約を受けています。
この厳しい冬を快適に過ごすため、町では毎年除雪計画を立てて、積雪による交通の途絶や混乱を防ぎ、安心して暮らせるように、万全の体制で除排雪の作業にあたることになっています。

町道延長は

76キロメートル

藤里町で除雪する路線は、主要道路だけでも百六十八路線、七十五・七段にもおよびます。また、歩道の除雪延長は、四路線、二・〇段になっています。

降雪の確認や除雪機械出動の連絡には、建設課職員があたります。早朝二時、降雪が確認された日には、三時から除雪を開始、幹線・支線・生活路線の順で、みなさんの生活に支障がないように作業にあたります。

除雪は、朝の通勤や通学までに交通を確保する必要があります。早朝作業が中心です。豪雪の場合などには、除雪作業に遅



1. 車道への雪出し禁止！
2. 路上駐車禁止！
3. 玄関先から道路へ出る間口は各家庭で

れが出る場合があります。また豪雪だけでなく、路上駐車や道路に捨てられた雪などは、除雪作業の一番の妨げになります。

お互いに注意しあって、厳しい冬を少しでも快適に過ごせるように、各家庭や地域ぐるみで除排雪にご協力ください。

雪道は安全運転で！

これからスリップ事故が発生しやすい時期になります。車の運転には、次のことに気をつけましょう。

① 割のスピードダウン

積雪や凍結している雪道の路面は、すべりやすいので速度を控えめに、規制速度の1割はスピードダウンして安全運転を心がけましょう。

② 倍の車間距離

雪道は、制動距離が延びて、追突の危険が多くなります。夏場の2倍以上の車間距離をとり、安全走行に努めましょう。

③ 分早めの出発

雪道をアセリやムリな運転は



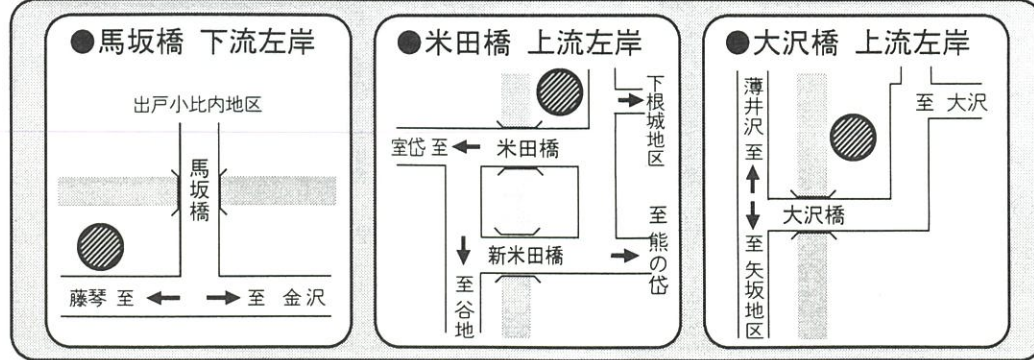
今年もガンバリます（ドーザ）



昨年の除排雪状況（ロータリー車）

禁物です。余裕のある運転をするためにも、3分早めの出発を心がけましょう。

雪捨て場所は
3カ所です



※県道除排雪に関する
お問い合わせは
山本土木事務所 ☎(52) 6109

流雪溝は正しく利用しましょう

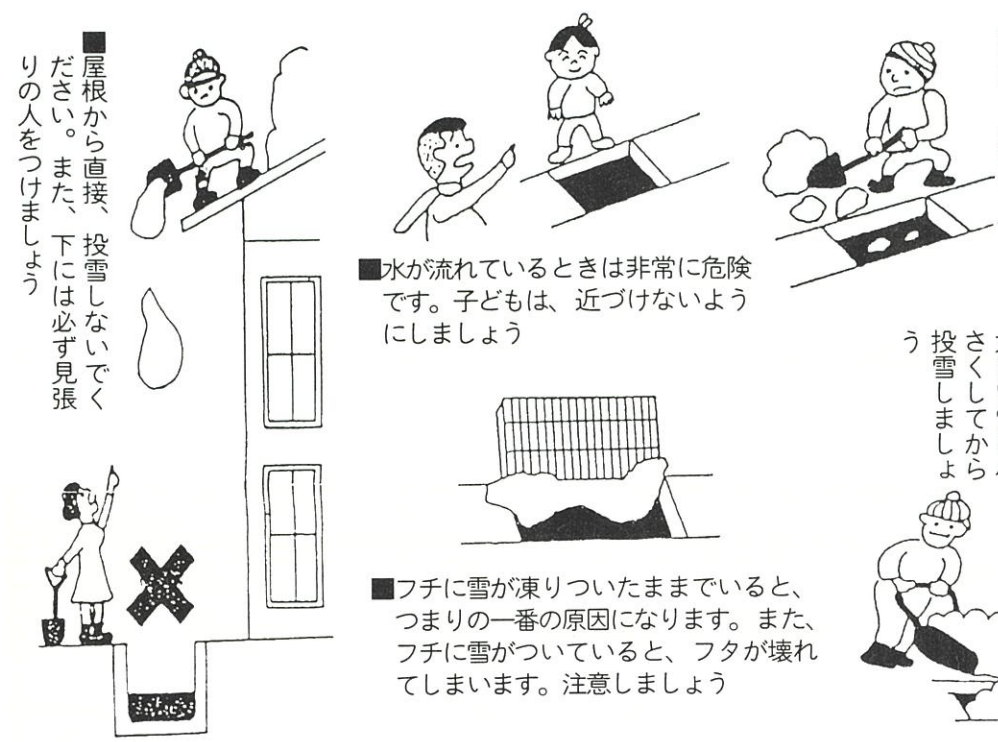
流雪溝の利用は、時間を守ることが大事です。できるだけ、日中の暖かい時間（午前10時～午後3時）に雪を流し、寒気の厳しい時や、早朝、夜間の投雪はやめましょう。

■水が流れていないときは、絶対に投雪しないでください

■スノーダンプで直接入れず、大きい雪は小さくしてから投雪しましょう

■水が流れているときは非常に危険です。子どもは、近づけないようにしましょう

■フチに雪が凍りついたまましていると、つまりの一番の原因になります。また、フチに雪がついていると、フタが壊れてしまいます。注意しましょう



水道の凍結にご用心

いよいよ、冬の本格的シーズン——水道の凍結が心配です。水道の凍結を防ぐために、次の点に注意してください。

- ① 水抜き栓を開いた後に蛇口を開いて、給水管の中の水を完全に落とす。
- ② 日中でも、長時間水道を使用しない場合は、水抜き栓を利用してください。
- ③ 遠隔操作の水抜き栓を使用している家庭では、屋根からの落雪などにより、操作が不能になることがありますので、囲いなどで水抜き栓を守る。
- ④ 冬期間メーターの検針はないので、凍結防止のため、メーターボックスの雪ははらわな
- ⑤ 凍結、破損により、漏水などの異常に気づいたときは、役場建設課へ連絡してください。

☆屋内の蛇口の凍結は、各家庭で水道業者に連絡して修理してください。
☆水道は、私たちの日常生活の中で、欠くことのできない設備です。蛇口や水抜き栓の点検を十分におこない、冬の凍結に備えましょう。

住宅除排雪事業

除排雪の流れ

七十歳以上の老人世帯及び一・二級身体障害者手帳所持単身世帯

要請依頼

地区担当民生委員・福祉員

民生委員等要請世帯現地確認

社協へ連絡

藤里町社会福祉協議会

業者に作業依頼

町内建設五業者

除排雪の実施

地区担当民生委員など、要請について不明な点がありましたら、左記へお気軽にご相談ください。

- 藤里町社会福祉協議会 ☎(79) 2848
- 藤里町民福祉課福祉担当 ☎(79) 2113 (内線133)

◇◇ 藤里町の国民年金受給状況 ◇◇

(平成9年度末現在)

給付別	件数	需給額(円)
老 年 金	513	217,014,200
五 年 金	50	20,305,000
通 算 老 年 金	147	25,614,100
障 害 年 金	18	16,103,000
母子(準母子)年金	0	0
寡 婦 年 金	5	2,424,200
老 年 基 礎 年 金	626	389,767,100
障 害 基 礎 年 金	108	91,237,200
遺 族 基 礎 年 金	19	16,065,700
福 祉 年 金	13	5,231,100
合 計	1,499	783,761,600

年金を受けとるためには、二十歳になったら国民年金に加入し、きちんと保険料を納め続けることが大切です。

受給額は収納額の十倍！

平成9年度の藤里町の国民年金保険料の収納額(掛金)は約七千四百四十万円で、受給額は十倍以上にもなります。

また、厚生年金については、八百四十四万で、約四億三千万円の受給額です。両方の年金だけでも、年間に約十二億円の年金が藤里町の人たちに支給されていることとなります。

二十年、三十年の長い老後期間を、年金なしで生活することは考えられないような時代となっており、確実に年金を受けるためには、きちんと保険料を納め続けることが大切です。

【お問い合わせ先】
藤里町役場 町民福祉課
国民年金担当まで
☎(79) 2113



国民年金だより

HOW TO 税 財産をもらったとき

贈与税は、個人からもらった財産の合計額が年間六十万円を超えたときにかかりますが、一定の要件に該当する場合には贈与税が軽減されます。

◎夫婦の間で居住用不動産などの贈与があったとき
※最高二千万円の配偶者控除があります



◎父母又は祖父母から住宅取得資金の贈与を受けたとき
※三百万円までは贈与税がかかりません(一千万円までは贈与税額軽減の対象となります)
なお、これらの適用を受けるためには一定の手続きが必要です。

詳しくは、お気軽に最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

地域産業創造技術開発費補助金

中小企業等が自らおこなう新製品、新技術等に関する創造的な技術研究又は試作に要する経費の一部を補助することによって中小企業者の技術開発を促進し新たな技術の育成、技術の改善を図り、中小企業の新規事業展開、製品の高付加価値化等を図ることを目的としています。

【補助対象者】
県内に事業所を有する中小企業者、中小企業団体(ただし、実質的に大企業に支配されている場合を除きます。)

【当補助制度の概要】

(1) 補助率
補助対象経費の三分の二以内(国三分の一・県三分の一)

(2) 補助金額
一般技術枠
一、〇〇〇～五、〇〇〇千円
新技術育成枠
二、〇〇〇～一〇、〇〇〇千円
創造的中小企業振興枠
五、〇〇〇～三〇、〇〇〇千円

【補助対象経費】
●原材料費・構築物費・機械装置、工具器具費・外注加工費
●技術指導受入れ費・市場調査費・直接人件費・委託費

※なお、補助対象期間は、交付

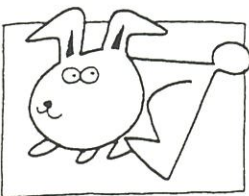
能代山本各施設 年末年始休館

この一年、ご愛顧を頂き、誠にありがとうございました。

●高齢者交流センター
「おとも 苑」
12月28日～1月4日迄
【お問い合わせ】 ☎(58) 5295

●能代・山本
スポーツリゾートセンター
アリーナ
12月28日～1月4日迄
【お問い合わせ】 ☎(54) 9200

来年も
よろしく
お願い
いたします



『介護保険制度』のしくみ②よくわかる



平成12年度より介護保険の準備事務が始まります

施設介護サービス



- 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
- 介護老人保健施設(老人保健施設)
- 介護療養型医療施設
・療養型病床群
・老人性痴呆疾患療養病棟
・介護力強化病院(施行後3年間)

在宅介護サービス



- 訪問介護(ホームヘルプ)
- 訪問入浴
- 訪問看護
- 訪問リハビリテーション
- 日帰りリハビリテーション(デイケア)
- 居宅療養管理指導(医師・歯科医師による訪問診療など)
- 日帰り介護(デイサービス)
- 短期入所生活介護(ショートステイ)
- 短期入所療養介護(ショートステイ)
- 痴呆対応型共同生活介護(痴呆性老人のグループホーム)
- 有料老人ホーム等における介護
- 福祉用具の貸与・購入費の支給
- 住宅改修費の支給(手すり、段差の解消など)

介護保険に関する
お問い合わせは
藤里町役場町民福祉課
☎79-2113まで



第4回チャンピオン大会記録

(敬称略)

種目	部門	チャンピオン(男)(前年記録)	チャンピオン(女)(前年記録)
フリースロー	小学生	夏井 将俊 (5/10)(8/10)	田代 麻子 (2/10)(8/10)
なわとび	中学生以上	小森 輝好 (7/10)(8/10)	
	小学生		袴田いくみ (4分1秒)(6分29秒)
握力 立ち棒跳び 反復横跳び	中学生	加藤 大輔 (19分52秒)(10分18秒)	
	小学生	石岡 順平 (総合26点)(——)	福司 祥 (総合22点)(——)
	中学生	成田 翔 (総合21点)(——)	
	一般	菊池 博正 (総合19点)(——)	福司 朝子 (総合20点)(——)
綱引き	小学生	白神Aチーム	

第4回チャンピオン大会

十二月六日(日) 広域藤里体育館で「第四回チャンピオン大会」が開催され、小中学生を中心に約六十人が各種目にチャレンジしました。

フリースローやなわとびなどの個人種目や、唯一の団体種目である綱引きの全六種目を、寒さの感じられる中一生懸命取り組んでいました。

まちのごきげん

今年も楽しみました 「ふじこま大学」閉校式

十一月二十日(金) 平成十年度ふじこま大学閉校式が総合開発センターで開催され、各証書が代表者など計九名に授与されたほか、博士証書を授与された方に角帽の戴帽式がおこなわれました。

ふじこま大学は、高齢者社会に対応できる人材の養成と環境づくりのために、昭和六十一年に六十歳以上の高齢者を対象に開校されたもので、今年も五月から全体コース(教養講座)、専門コース(趣味講座)に人生経験の豊富な高齢者が参加し、個々の特性を活かし、自ら生きがいを感じながら生活できるように工夫し、明るく楽しい家庭づくりや地域社会づくりをおこなうための学習の場としてきました。



今年もいろいろなことを学びました

この日の閉校式には約百三十名の「大学生」が出席し、年七回以上を八年間にわたって学習された五名に博士証書が授与されました。また、この他に六年間学習された八名に修士証書、四年間学習された十名に修了証書、今年が初年度となる百十七名に努力証書とそれぞれの各代表者に授与されました。

また、昨年から設けられた大学院証書は六名に授与され、証明書とともに記念の楯が贈られました。

この後おこなわれた学習発表の部では、これまでの成果を披露し

あいながら、お互いに来年の参加を誓い拍手や声援を送っていました。

【博士証書授与】

・石田 カネさん(浅間町)・佐々木ヒサさん(巻端家)
・田中 スミさん(川原町)・川口 キエさん(巻端家)
・後藤 正治さん(川原町)

【大学院証書授与】

・市川 トシさん(川原町)・石岡金三郎さん(嘉平代)
・桜田 善治さん(大町)・小山 リヨさん(熊の代)
・石岡 ミヤさん(下モ町)・加藤キヨノさん(長場内)

ペッタンペッタンもちつき大会

十二月三日(木) 坊中小学校において祖父母PTAがおこなわれ、ふるさと教育の一環として恒例のもちつき大会が開催されました。



体育館では、昔ながらの杵(きね)と臼(うす)が用意され、児童は杵を祖父母と一緒に持ち上げながら一生懸命ついていました。一斗分のもち米を使っ

盛り上がりの講演

ガッツ石松氏「我が人生」

十一月十八日(水) 総合開発センターにおいて、元WBC世界ライト級チャンピオンのガッツ石松氏を講

駐在さんから一言

無事故で今年もしめくくり

～年末の交通安全県民総ぐるみ運動～

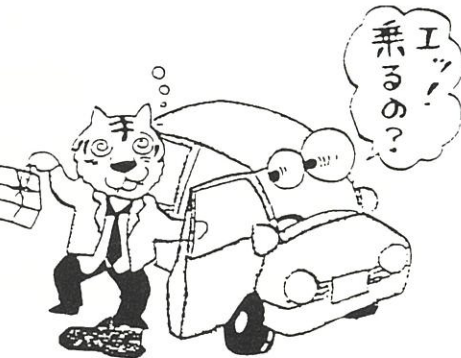
『飲酒運転の徹底追放』

忘年会、クリスマス等で、年末は飲酒の機会が大変多くなります。

飲酒運転は、重大事故に直結し、死亡事故の原因として高率を占めています。

「ちょっと一杯」が悲惨な事故につながります。

ドライバーの皆さんはもちろんですが周囲の方も注意し合っ



『スリップによる交通事故防止』

この時期は朝夕に路面が凍結したり、平地で乾いていても山間では雪が積もっている場合があります。

◇積雪、凍結路面では、スピードを控えめに走りましょう。

◇積雪、凍結路面では、制動距離が延びて追突事故の危険が大きくなります。車間距離は夏場の「二倍以上」とりましょう。

特に、高速道路における車間距離不保持は、多重事故の原因となります。

みんなのわだい



人生とは……語っていただきました

師を迎え、文化講演会が開催されました。

「我が人生」と題して語っていただいた、少年時代やボクサー人生に、この日会場を訪れた三百人あまりの参加者は聞き入り、一時間半の講演が終わると同時に拍手や歓声が会場いっぱいに広がりました。

道路改良工事完成

長瀬工区開通式

十二月十八日(金) 米田地区において、県道きみち坂・藤里公園線長瀬工区開通式が催されました。式典には藤里町長をはじめ、秋田県土木部長、用地提供者など、大勢の関係者が出席し、安全祈願や神事をとりおこない、「谷地大橋」でのテープカットで開通を祝いました。



また一つ危険個所が減りました

その後の渡り初めでは、米田保育園児を先頭に米田小学校児童や地区住民のみなさん、関係者が、記念として親子三代夫婦に選ばれた、桂田公一さん(長瀬)一家と谷地側から米田側へ約八十四歩をゆっくりと一歩一歩進み、新しい橋の感触を味わっていました。

ムシ歯ながったヨ!

十二月四日(金) おこなわれた三歳児健診で、虫歯のなかった子どもは、村岡優衣ちゃん(川原町:竜一さん・章子さんの長女)と武田佳奈ちゃん(愛宕第一:宏さん・陽子さんの長女)のお二人でした。

これからも、歯みがきががんばってください。



村岡 優衣ちゃん



武田 佳奈ちゃん





11月届出分 (敬称略)

雇用保険法が改正されました

産業構造の変化、急速な高齢化の進展等に対応し、労働者の雇用の安定等を図るとともに財政構造改革の推進に資するため、雇用保険制度等において、教育訓練給付金及び介護休業給付を創設するとともに高年齢求職者給付金の見直し等の雇用保険法改正が行われました。

教育訓練給付 (平成10年12月1日)

雇用保険の被保険者又は被保険者であった方が、労働大臣が指定した教育訓練を受け、その教育訓練を修了した場合に、一定の条件により、教育訓練施設に支払った訓練経費の80% (上限20万円) が支給されます。

介護休業給付 (平成11年4月1日)

雇用保険の被保険者が、配偶者、父母及び子など家族の介護をするため、介護休業を取得した場合に、一定の条件により休業期間3カ月を限度として休業開始前賃金の25%に相当する額が支給されます。

このほか、高年齢で賃金が下がった場合や育児休業を取った場合の給付など、各種給付制度がありますので、くわしい内容については 最寄りのハローワークまたは県雇用保険課 へ問い合わせ下さい。

製造事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

12月31日現在で、次の統計調査が同時に行われます。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を調査します。また石油等消費構造調査は、産業別、規模別、地域別に我が国産業のエネルギー消費の実態を明らかにすることを目的としています。

平成10年工業統計調査 - 製造事業所の実態を調査

平成10年石油等消費構造統計調査 - 従業者30人以上の製造事業所の石油等の消費実態を調査

これらの調査結果は、国や地方公共団体の行政の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、数字等の正確な御記入をお願いします。

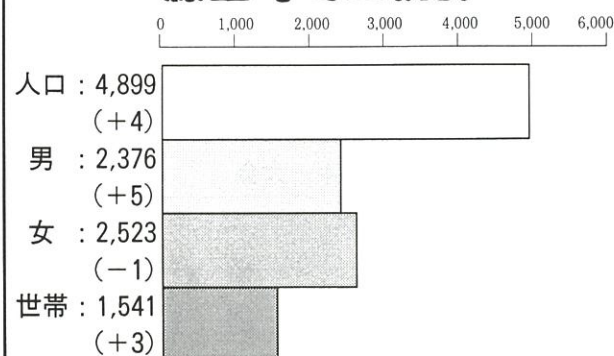
意見、質問等がある方は
調査員か下記までお問い合わせください。

通商産業省
秋田県庁
藤里

【藤里町役場 情報統計担当】

☎ 79-2111 (内線157)

藤里町ミニ統計



☆11月30日現在・()内は前月比

出生: 4人・死亡: 2人・転入: 6人・転出: 4人

交通死亡事故ゼロ

無火災

2,481日

321日

(平成10年12月20日現在)

お知らせ

能代・山本

法律相談センター開設

◎弁護士による法律相談

【日時】毎週金曜日

午後1時～4時

【場所】

能代勤労者総合福祉センター

(サン・ウッド能代)

【相談料】

1件30分以内で五、〇〇〇円

【予約】毎週月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時

【お問い合わせ先】

秋田弁護士会

☎ 018(862)2103

秋田県物品供給業者

登録資格審査申請

【対象者】

県が発注する物品の購入等に際し行う指名競争入札に参加を希望する営業者

【受付期間】

平成11年1月5日～2月1日

【申請交付】

各地方部県民生活室

【お問い合わせ先】

県出納局管財課

☎ 018(860)2739

又は各地方部県民生活室

『わが家の家計簿・生活設計』体験談募集

【募集期間】

平成10年12月1日から

平成11年2月末日まで

○家計簿をつけはじめたきっかけ、記帳する苦心やアイデア

○家計簿をつけることによる生活ぶりの変化

○生活設計をたてるうえでの苦心、アイデア、その実現のための工夫や努力

【本文】

二、〇〇〇字以内

△中央表彰▽

【特賞】

5 編賞金 各10万円

『優秀賞』

10編程度 賞金 各5万円

50編程度 賞金 各3万円

△地方表彰▽

『入選』

4編程度 賞金 各1万円

【お問い合わせ先】

〒010-0921

秋田市大町2-3-35

日本銀行秋田支店内

秋田県貯蓄推進委員会

☎ 018(824)7814

電気通信サービス

モニター募集

【応募資格】

電話等の電気通信サービスに

放送大学学生募集

テレビとラジオで授業を行いCデジタル放送(スカイパーフェクトTV)にて自宅で学習ができる放送大学では、平成十一年度第一学期(四月入学)の学生を募集しています。

●幅広い分野の約三百科目から一科目でも学べます。

●マイベイス(テレビ・ラジオ)で自宅学習できます。

●入学試験はありません。

【募集学生】

全科履修生(卒業を目指す学生)

※編入学(二・三次・三次)もできます。

選科履修生(一年間在学の学生)

科目履修生(一学期間「六ヵ月」在学する学生)

【出願受付】

平成10年12月15日から

平成11年2月15日まで

【お問い合わせ先】

〒010-1851

秋田市手形字大沢28-2

放送大学秋田学習センター

☎ 018(831)1997

青年アクティブセミナー

第6回セミナーのご案内

【定員】50名

【締切】11年1月11日

※定員になり次第締切ります。

【参加申込】

藤里町教育委員会

アクティブセミナー係

☎ (79) 1327

県青年団体リーダー研修

パワーアップセミナー

【期 日】11年1月30～31日

【集合場所】秋田県中央地区老人福祉総合エリア

【会場】ジュネスオニコウベ

【対象】

①地域、企業及び大学の団体、グループ・サークルの会員

②これから社会参加活動を行う意欲のある方

③市町村の青少年教育担当者

【募集定員】50名

【経 費】二〇〇円(保険料)

【お問い合わせ先】

秋田県生涯学習センター分館

「ジョイナス」内

秋田県青年の家

「青年団体リーダー研修」担当者

☎ 018(836)4011



JANUARY

1月の行事予定

睦 月

※行事は変更になることがあります。詳しくは、関係機関へお問い合わせ下さい。

1	金	赤口	元旦	17	日	仏滅	家庭の日
2	土	先勝		18	月	赤口	風しん予防接種 (10:30～16:00)
3	日	友引		19	火	先勝	米田小学校開校記念日 アンパンマン教室 (9:30 総合開発センター) デイサービス (湯の沢)
4	月	先負	消防出初式 (9:45 分列行進・10:30 式典) 交通指導隊出隊式 (8:40) 官庁仕事始め	20	水	友引	デイサービス (湯の沢)
5	火	仏滅	デイサービス (湯の沢)	21	木	先負	心配ごと相談日 (9:00 偕楽荘) デイサービス (湯の沢)
6	水	大安	DPT3種混合予防接種 (13:30 総合開発センター) デイサービス (湯の沢)	22	金	仏滅	成分献血 (予約が必要です。10:30～16:00) 独り暮らし老人交流会 (偕楽荘) デイサービス (湯の沢)
7	木	赤口	新春書き初め大会 (9:00 総合開発センター) デイサービス (湯の沢)	23	土	大安	
8	金	先勝	ドレミファ教室 (10:00 総合開発センター) 乳児健診 (12:45～) デイサービス (湯の沢)	24	日	赤口	大沢・米田保育園雪あそび
9	土	友引		25	月	先勝	
10	日	先負		26	火	友引	デイサービス (湯の沢)
11	月	仏滅	幼稚園・各保育園始業式	27	水	先負	デイサービス (湯の沢)
12	火	大安	デイサービス (湯の沢)	28	木	仏滅	デイサービス (湯の沢)
13	水	赤口	デイサービス (湯の沢)	29	金	大安	デイサービス (湯の沢)
14	木	先勝	各小学校・中学校始業式 和友教室開校式 (13:30 総合開発センター) 第7回新春バスケットボール大会 デイサービス (湯の沢)	30	土	赤口	
15	金	友引	成人の日	31	日	先勝	幼稚園・保育園雪あそび 米田小学校校内スキー大会
16	土	先負		2月1日納期限 町 県 民 税 第 4 期 国民健康保険税 随 (1)			



スキー場のキャラクター
クマゲラの
コッキーです。

年末年始の窓口案内

役場では12月29日(火)～1月3日(日)まで休みとなりますが、次の事務については、12月29日に限り開設します。

『収入役室』『税務担当』『住基・戸籍担当』

ご利用下さい。